

性教育全体計画

和光小学校

学校教育目標

- 教育基本法
- 学習指導要領
- 北海道教育目標
- 石狩管内教育推進計画
- 恵庭市学校教育推進計画

- 人間性豊かな児童の育成に努める。
- ◇ 深く考える子ども (考究) 知育
 - ◇ 明るく思いやりのある子ども (慈愛) 徳育
 - ◇ 強くたくましい子ども (強健) 体育

- 社会の要請
- 子どもの実態
- 学校の実態
- 教師の願い
- 保護者の願いや要望
- 地域の実態や願い

性教育の目標

- ◇ 生命の誕生および心身の発育・発達における男女差や個人差に関する基礎的事項を理解するとともに、自己の性を受容し、自分を大切にしようとする心情や態度を育てる。
- ◇ 男女には体の特徴や発達段階に違いがあるが、互いに相手の人格を尊重し合うことが大切であることを知り、相手を思いやる心情や態度を育てる。
- ◇ 家庭における役割は、男女の別なく分担し、互いに助け合うことが大切であることを知り、家庭や社会の一員として適切な判断や意志決定ができる能力や態度を育てる。

学年の目標

- 【教科】
- ・国語
 - ・理科 体のつくりと働き
発芽と生長
人の体のつくりと働き
 - ・生活 いっしょに遊ぼうよ
・家庭 毎日の生活と健康
育ちゆく体とわたし
 - ・体育 心の健康
病気の予防

- 【特別活動】
- ・学級活動
 - ・児童会活動
 - ・なかよしふれあいデー
 - ・プルタブ収集
 - 【生徒指導】
 - ・児童実態交流
 - ・いじめアンケート

- 【特別支援教育】
- ・特別支援交流
 - ・支援計画

低学年	<ul style="list-style-type: none"> ○体の清潔から、性器の大切さを理解し、性被害の防止を防ぐ方法を身につける。 ○男女の体の違いに気づくとともに、自分は父親・母親から生まれ、愛情と保護によって育てられたことを知り、自分を大切にしようとする気持ちを育てる。 ○家族は互いに助け合って生活していることに気づき、家族の一員として協力していこうとする態度を育てる
中学年	<ul style="list-style-type: none"> ○赤ちゃんの成長を通して家庭の機能について理解し、家庭における自分の役割を自覚して行動する態度を育てる。 ○体のつくりや働きを理解するとともに、男女の体の違いや発育・発達の特徴を知り、男女仲良く協力し合う態度を育てる。 ○男女が互いの違いやよさに気づき、互いに相手を尊重する態度を育てる。
高学年	<ul style="list-style-type: none"> ○心身の発育・発達には男女や個人によって違いがあることを知るとともに、生命の連続性や人の誕生について理解し、自他の生命を尊重する態度を育てる。 ○異性に対する心は男女に違いがあることを知り、互いを尊重し、よりよい男女の友だち関係を築こうとする態度を養う。 ○家庭や社会における男女の役割について考え、固定的な性役割にとらわれず、男女が協力することの大切さを知るとともに、性情報や性被害、エイズ、LGBT等についても認識を深め、健康で安全な生活を営む態度を育てる。

- 【総合的な学習の時間】
- ◇ わくわく学習 <テーマ型>
 - ・社会や自然と自分との関わり
 - ・福祉健康 福祉体験
 - ・食育 食農体験
 - ・地域 自然体験
 - <クロス型>
 - 年)
 - ・インターネットの使い方とLINE, 3DSの問題点
 - ・携帯電話で気をつけること
 - (5, 6年、保護者)

指導の重点

身体的生理的発達	精神的心理的発達	生命誕生	男女関係	家庭社会一員	エイズ・LGBT等
<ul style="list-style-type: none"> ・男女の体や身体 の発育・発達の仕 方に違いがある ことを理解させ、 自分や相手を大 切にしようとし る心情や態度を 育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・心身の発育・発達 における男女差 や個人差がある ことを理解させ、 他人へのいたわ りや思いやりの 気持ちを育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・男女の性の特性 や生命誕生の仕 組みについて理 解させ、生命の 連続性の大切さ に気づかせて、 自他の生命を尊 重する態度を育 てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・男女には体や物事 に対する感じ方や 考え方に違いがあ ることを理解させ 互いに理解し合い 協力していこうと する態度を育て る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な家庭の 形や家族の役割 を理解し、自分 も家族の一員と し役割を果たそ うとする態度を 育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・違った性について の理解を深め、多 様な性があること を認識させ、当 事者への思いや りの心を育てる。 病気についての 正しい知識をもた せる。